

キシレン

Xylene



1. 別名

キシロール ジメチルベンゼン ザイレン

2. 性質 (o-キシレン)

液体 無色 刺激臭

- 分子量； 106.2 ● 比重； 0.861
- 蒸気密度； 3.66 ● 沸点； 144℃
- 蒸気圧； 0.88kPa (蒸気濃度 0.87%)
- 下部引火点； 32℃ ● 上部引火点； 61℃
- 爆発範囲； 0.9～ 6.7% ● 発火温度； 463℃
- 溶解性； 不
- 許容濃度； 日本 50ppm
米国 20ppm (TWA)
- 管理濃度； 50ppm

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性； 室温で引火する。低い所に滞留し、爆発性混合ガスをつくりやすい。

人体への影響； 蒸気吸入及び経皮吸収により全身性の中毒を起こすことがある。一般症状は疲労感・頭痛・めまい・不眠など、産業職場の作業者については、神経障害が注意される。

臭気限界0.33ppm。

濃度と作用

濃度 [ppm]	作用
10	臭気を感じる
50	目や上部気道に軽い刺激

4. 他の分析方法

ガスクロマトグラフ法 [NIOSH]

吸光光度法 (硫酸-ホルマリン法)

5. 用途及び発生場所

溶剤, 染料, 顔料, 香料, テレフタル酸, 合成繊維 (テトロン) の原料, 可塑剤, 医薬品の原料

6. 関係法令

安衛法 (危険物・引火性、リスクアセスメントを実施すべき危険有害物、作業環境評価基準)

安衛令 (名称等表示, 通知すべき危険有害物)

有機則 (第2種),

労働基準法 (疾病化学物質)

化審法 (優先評価化学物質)

化管法 (第1種指定化学物質)

毒劇法 (劇物) 悪臭防止法

消防法 (危険物第4類第2石油類非水溶性液体),

港則法 (引火性液体類)

船舶安全法 (引火性液体類)

航空法 (引火液体)

輸送上の注意 (国連番号1307, クラス3, 容器等級III)

7. 検知管の適用

